

「廃止措置等基盤研究・人材育成プログラム」に関するワークショップ(第1回)
《開催プログラム》

日時：平成 26 年 11 月 25 日(火)13:00-18:15

場所：東京工業大学 デジタル多目的ホール(大岡山キャンパス、西 9 号館)

司会 公益財団法人 原子力安全研究協会

13:00-13:15 開会挨拶
東京工業大学 学長 三島 良直
文部科学省 研究開発局 原子力課 放射性廃棄物企画室長 西田 亮三

＜全体セッション＞ 福島の実況と東工大における廃炉採択研究課題

座長：東京工業大学 教授 小澤 正基

13:15-13:30 廃炉事業の意義と今後の展望

プログラムディレクター 岩田 修一（東京大学 名誉教授）

13:30-13:45 東工大採択課題「廃止措置工学高度人材育成と基盤研究の深化」（概要）

東京工業大学 教授 小原 徹

13:45-14:00 原子力損害賠償・廃炉等支援機構の役割と基盤研究・人材育成への期待

原子力損害賠償・廃炉等支援機構 調整中

14:00-14:30 東電福島第一原子力発電所の現状

東京電力株式会社福島第一廃炉推進カンパニー CDO 増田 尚宏

14:30-15:00 廃炉研究において今後必要となる具体的課題（ニーズ）

技術研究組合 国際廃炉研究開発機構 開発計画部長 鈴木 俊一

15:00-15:15 休憩

＜研究セッション＞ 東工大採択課題の更なる進化

座長：東京工業大学 准教授 赤塚 洋

・研究開発上のニーズに対応する研究

15:15-15:50 「遠隔計測」研究のポイント

東京工業大学 准教授 木倉 宏成

「難核種分析」研究のポイント

東京工業大学 准教授 塚原 剛彦

廃炉研究遂行の立場からの連携要望

東京工業大学 教授 小原 徹

15:50-16:25 質疑応答と議論

：廃炉研究開発との連携に向けて

＜人材育成セッション＞ 廃炉人材育成拠点化としての東工大の展開

座長;プログラムオフィサー 小山 正史(一般財団法人 電力中央研究所 副研究参事)

16:25-17:15 パネル討論—1

座長;プログラムオフィサー 小山 正史(一般財団法人 電力中央研究所 副研究参事)

「廃炉人材育成の拠点化をより深化させるための手段・方法」

パネリスト

- ・ 東京工業大学 教授 小原 徹
- ・ 技術研究組合 国際廃炉研究開発機構 開発計画部長 鈴木 俊一
- ・ 東京工業大学 社会理工学研究科 教授 中島 秀人
- ・ 東北大学 大学院工学研究科 量子エネルギー工学専攻 教授 渡邊 豊
- ・ 原子力損害賠償・廃炉等支援機構 調整中
- ・ 東京電力株式会社 フェロー 小森 明生

17:15-17:45 パネル討論—2

座長;東京工業大学 教授 小原 徹

「若手から見た使命、展望、希望」

パネリスト

- ・ 東京工業大学 助教 西山 潤 (司会)
- ・ 東京工業大学 助教 鷹尾康一郎
- ・ 東京工業大学 M1 池田沙紀
- ・ 東京工業大学 M2 河合康太
- ・ 東京工業大学 M1 佐賀 要
- ・ 東京工業大学 M2 福本拓哉

＜まとめ＞

17:45-18:00 東工大採択課題

「廃止措置工学高度人材育成と基盤研究の深化」(その成果目標)

東京工業大学 教授 小原 徹

18:00-18:15 WS全体を振り返って

プログラムディレクター 岩田 修一 (東京大学 名誉教授)

閉会挨拶

東京工業大学 原子炉工学研究所 所長 矢野 豊彦